

移徒の規式

特別
ワ 3
6915
11

移徒之規式



移徒之規式

Handwritten text in cursive script on the right page, including the characters '移徒之規式'.



Vertical text in the right margin, possibly a date or reference.

秋^{アキ}遊^ユ之^ノ観^{カン}式^{シキ}

一 吉日之事 十月十八日 癸丑 支
亥子 丑寅 一と申 丙巳 午
被^ヤ開^ヒの日 八月 也 属^ルく 申^ル 爲^ル 一

一 行^ユ例^リ子^シ月^{ツキ}松^{マツ}の^ノ木^キに^ニ事^{コト}申^ス一

一 有^ル事^{コト}三^ミ歳^{サイ}を^シて^テも^もと^と申^ス事^{コト}古^コ日^{ニチ}
と^と申^ス事^{コト}申^ス事^{コト}の^ノ好^{コト}い^ハは^ハし^マす
申^ス事^{コト}申^ス事^{コト}の^ノ好^{コト}い^ハは^ハし^マす

一 将^マ来^キ事^{コト}爲^ル事^{コト}爲^ル事^{コト}と^と申^ス事^{コト}

秘遊之観式

吉日之事十十八日癸丑支
亥子丑寅卯辰巳午
未申酉戌亥子丑寅卯辰巳午
未申酉戌亥子丑寅卯辰巳午

乃例日用紙もたれ事
あり二つとてさくら事
しきりしきりしきりしきり
しきりしきりしきりしきり

将衣束之事為纏とわす
糸は地

座傍の夏生申の室
公の丸餅一斗と
菊の枝
おきらるる
彩の梅
やほの角
まの枝
くはへし
春の口

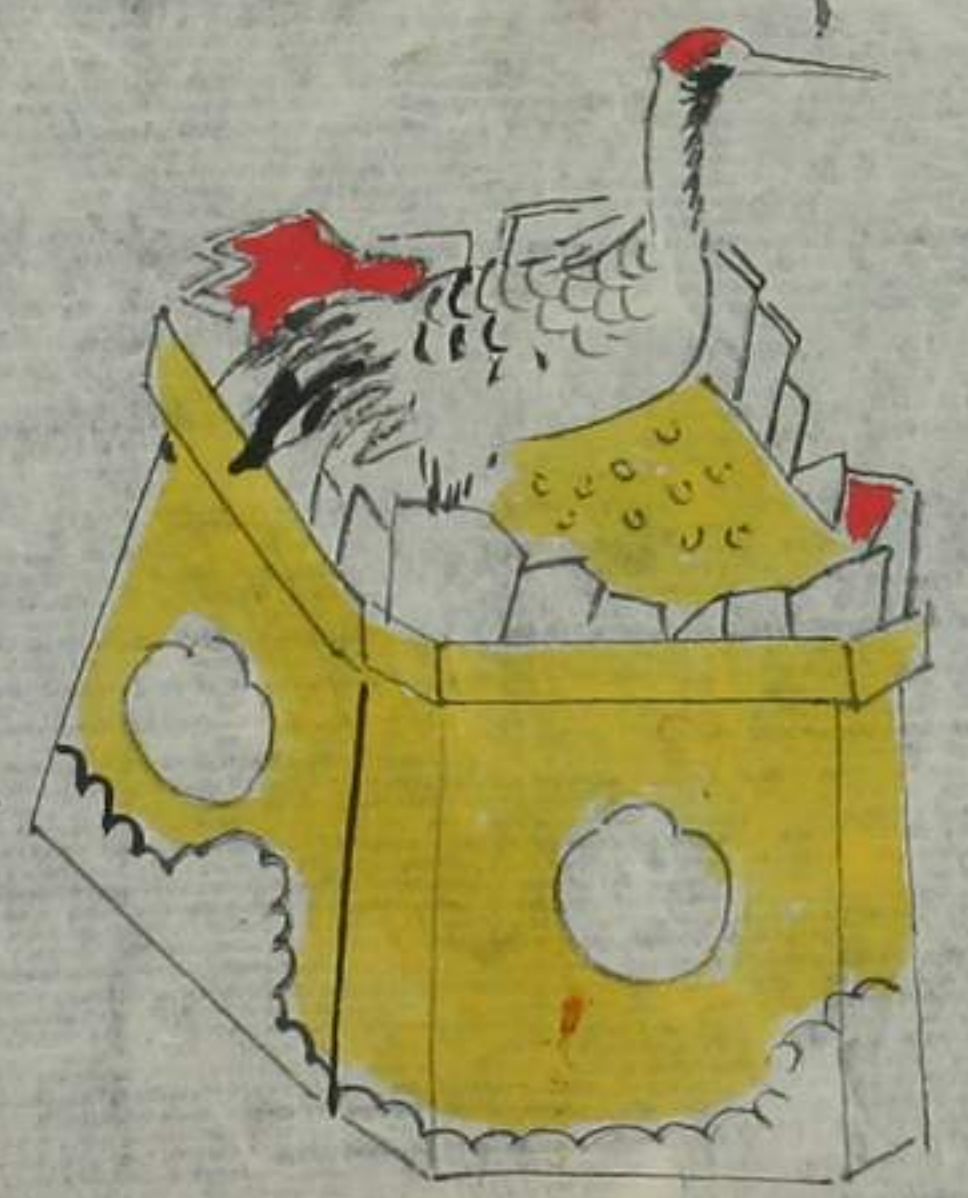
鶴雄とたれ
又雛子
や下小
とひ
今
子
腰
腰

是の
是の
是の

合張ありて石に被と書なる
子くあり字野をふくと書
るに付

一 室膳寸法 浸五尺五寸 深四寸
腰九寸

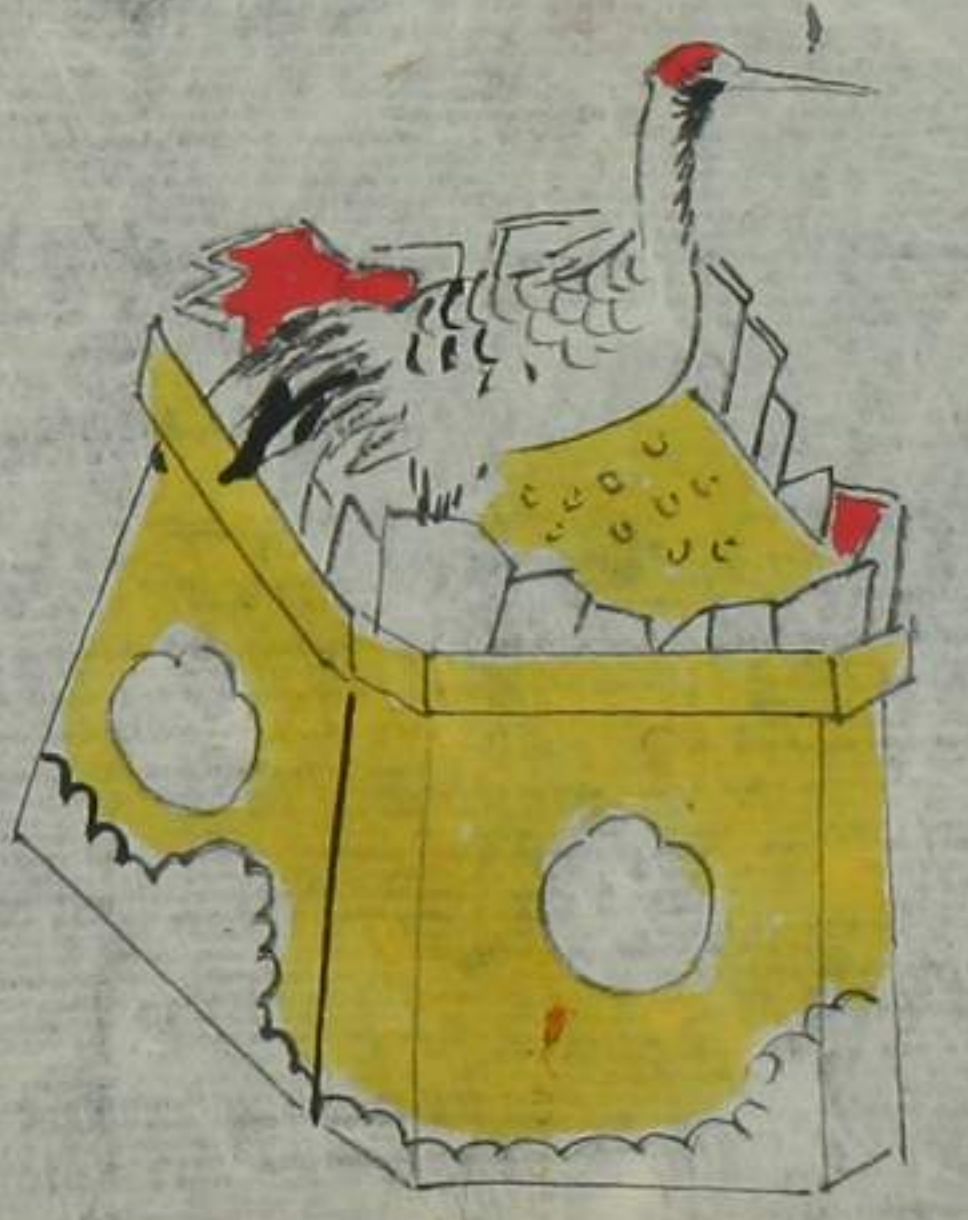
二 墨麩 高七寸 幅五寸 厚
三寸 大比寸 縁三寸 八分 腰九寸



一 祝の祝式 生るは夏粥と出
終て式三献すは新若三献
なり 祝の膳ハ七又三あり三
介張より申

一 膳は白粥と云々祝之

一 料理屋は寛政中成り同事



祝の祝式生るる夏粥と出
 終て式三献す、新若三献
 あり祝の膳ハ七五三あり三
 介限よりあり

師乃子白粥、三々祝之

料屋子授まの成る用事
 古くは代りありあり
 るるもも代りあり

一 祝の夏墨湯山ありとあり
 午茶も名物に古実あり

一 石口馬に火姓の敷石用
 交五飯、披き湯ホ古実
 ありは侍

一 祝終一壳尾、祝の巻目と
 勤更條より侍あり

一 右一奉附の秘事依

注瓶心石儀、忍記追々
 早一安ありあり見志
 や

石口馬に火姓の類石甲
交矢矢飯披多海ホ古実
有口付

一 後終一壳尾^{ウシ}の巻目^{ヒキ}と
勅復條^{ウシ}有口付有^{ヒキ}

一 右一車附有柳車依

注概心石漢忍沈進之
早一妾有^{ウシ}有^{ヒキ}見志
也

上平八九ら

実富

多島ト甘

之成

山玉樹山

成富

幸岩猪大ら

直易

川合漢^{ウシ}帝

忠義

